



有線放送電話と昔のくらし体験館

新収蔵品資料—有線放送電話—

今年度新たに収集した資料の中に有線放送電話があります。中央区金折町にお住いの市民の方から寄贈されました。昭和三九年（一九六四）七月に製造され、昭和三九、四〇年頃から昭和五〇年代まで自宅で使用していたそうです。上の黒電話は通信機能があり、下のスピーカーからは農事放送などが流れます。

当時、電信や電話などの業務は日本電信電話公社が行っていましたが、電話の拡充は都市から行われたため、私設の有線放送電話が農山漁村に普及していききました。浜松市では昭和三四年（一九五九）に都田農業協同組合が建物の一室を改造して有線放送電話の放送室にしました。はじめ、昭和



有線放送電話

和四四年（一九六九）までの間に二一の農業協同組合に有線放送電話の施設ができました。

しかし、昭和三九年に有線放送電話接続制度が施行されると、日本電信電話公社線と有線電話施設との接続が可能になりました。寄贈者の住む芳川・河輪・五島を区域とした浜松南陽農業協同組合（現在はとびあ浜松農業協同組合東南地区支店）では、昭和四二年（一九六七）八月に公社線との接続がされています。

寄贈者の話では、電話は交換手を介して通話をし、有線放送は朝・昼・夜の一日三回朝と夜は挨拶、昼はお知らせや農作物の相場などが放送されていたそうです。

現在静岡県内では、三ヶ日町農業協同組合のみ有線放送電話を続けており、農事放送のほか学校からのお知らせや暮らしに役立つ情報などを放送しています。

昔のくらし体験館

今年の「昔のくらし体験館」は、二月二四・二五日に開催されます。石臼、糸車、ひのしなどの道具に実際に触れて体験でき

るイベントです。

体験できる道具の中には黒電話があります。

過去、実際に黒電話の体験をした



昨年度の昔のくらし体験館の様子

小学生の中には電話のかけ方が分からず、ダイヤルを逆に回したり、受話器を逆に持ったりする姿も見られました。話すところと聞くところが一緒になった黒電話が登場したのは昭和八年（一九三三）、その後、プッシュ式電話機が昭和四四年（一九六九）に登場したため、現在の小学生の親世代も使用したことがない人が多いのかもしれませんが。現在はタッチパネルで操作をするスマートフォンを個人で所有している人が多く、固定電話を置いていない家庭もあり、電話をかける動作やベルの音などが新鮮に感じられるようでした。

今回のイベントでは是非「昔のくらし」を体験してみてください。

【参考文献】

- 『浜松市史』四 浜松市 二〇二二
- 『浜松市史』五 浜松市 二〇二六
- 『静岡県の電信電話—一〇〇年のあゆみ—』

日本電信電話公社 静岡電気通信部 一九七二

【協力】

三ヶ日町農業協同組合

【博物館資料の紹介】

りゅうどすい 龍吐水



現在、浜松市博物館では、豊橋市自然史博物館と共催で干支展「辰」を開催し、「辰」にちなんだ資料を展示しています。

龍は流水・雨・雲をイメージさせ、水神としての性格を持っています。それは火災消火のための放水道具の名前にも表れています。写真の資料は「龍吐水」と呼ばれている

木製の手押しポンプです。資料には「明治廿三年寅正月」「長上郡河輪村古川寄合新田」と持ち主の名前が墨書されており、明治23年(1890)に製作され、現在の中央区三新町で使用されていたことを示しています。底部に吸水口があり、水を溜めた桶などに入れて、棒を抜き差しすることで側面のノズルから水を噴出させる水鉄砲で、消防目的で利用されましたが、消火能力はあまりなく、火を消す人に水をかけたり、飛び火による延焼を防ぐために使用されたと考えられます。

干支展「辰」は3月10日まで開催しています。恐竜の化石のレプリカや「龍(竜)」のつく生物の標本など、この機会で見られないものも展示していますので、是非博物館へお越しください。



催し物のご案内

★小展示「干支展 辰」

開催中～3月10日(日)

令和6年の干支である「辰」にちなんだ資料を豊橋市自然史博物館との共催で展示します。

★小展示「道具たちの100年」

開催中～5月19日(日)

小学校社会科「道具とくらしのうつりかわり」に合わせて、くらしの道具の変遷を紹介します。

★春休み体験館

3月16日(土)～3月24日(日)

※18日(月)、21日(木)は休館日

- 古代のアクセサリーづくり
3/16, 17 事前予約制 (3/4 締め切り)
- 縄文風編みかごづくり
3/20 事前予約制 (3/4 締め切り)
- 春色まが玉づくり
3/22, 23, 24 当日整理券配布
- ガイドツアー
3/16, 17, 20, 23, 24
- 缶バッジ、缶マグネットづくり
期間中毎日
- クイズラリー
期間中毎日

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

3月9日(土)、4月13日(土)

14:00から30分程度

場所：蛸塚公園内旧高山家住宅

参加無料

事前申し込み不要



※各イベントの内容、定員、参加費などの詳細は、ホームページ、SNSでご確認ください。
※イベントは、変更、中止になる場合があります。

左から
ホームページ
X (旧ツイッター)
Instagram



浜松市博物館

開館時間：9時～17時

2月～4月の休館日：2/19,26,28 3/4,11,18,21,25 4/1,8,15,22,24,30

〒432-8018 浜松市中央区蛸塚四丁目22番1号

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/